

創業来の組込みソフトウェア開発へ、多くのご支持 5年目を迎えるSIIソリューション事業も好調

株式会社マン・マシンインターフェース（代表取締役） 関口哲也



マシン マシン インターフェース

人と機械をつなぐ架け橋 (Interface) に！

社名の由来ともなった創業精神に徹し

組込みソフトウェア開発中心の事業でお客様を獲得

組込みソフトウェアの プロ集団

当社は昭和60年、組込みソフトウェア業界において比較的よく知られていた会社の突然の事業清算に伴い、居場所をなくしたプログラマーたちによって立ち上げられました。経営トップの座に就いたのが、かつての職場においてリーダー格の立

場にあつた人です。

当初、本拠は神奈川県・海老名市に置いていましたが、すぐさま、ここ東京・八王子市へと移って来ます。前身時代からの主要発注元である電気大手の中核工場をはじめ、モノづくり大手の生産拠点が周辺に軒を連ねる立地環境から、ICT関連企業も集積するこの地——いわば、東京におけるシリコンバレー的なおもむきも有するここ八王子を本拠に選んだ、と聞いています。人 (Man) と機械 (Machine) をつなぐ架け橋 (Interface) になる。機械・装置に優れたパフォーマンス・高性能・高品質・操作性・省エネルギー・省スペースを生み出す組込みソフトウェアのプロ集団として、存在感を発揮していく。この志を胸に、業務遂行にあたっていきます。

当初は、先ほど申し上げた電気大

手からのファクシミリ向け組込みソフトウェア開発の依頼で、経営を回

していたそうです。その受注案件のみで、数名の社員が十分生活をしていけるだけの売上高を確保できたというのですから、ちよつと驚きです。ですが4、5年も経つと、さすがに、それだけではやっていけなくなってきたようです。

お客様と、

受注案件を広げる

ホームオーディオ、CAD (コンピュータ支援設計)、車載ECU (電子制御ユニット)、カーナビ/運転支援装置などへと開発アプリケーション領域を広げ、既存のお客様からの支持を広げるとともに、新しいお客様もつかんでいきます。入社2年目ごろから、自身でプログラ



ムを組めるようになった私の元へも、次から次へと仕事が舞い込むように。おちおち寝ていられないほどの忙しさに急き立てられることも何度となく、ありました。今になって振り返ってみれば、自分を磨いてくれた良い経験だったと、プラス志向にとらえています。

その時代、その時代に求められるハイテク機械・装置があり、私どもの業務もその流れに沿っていかなければならないと考えます。たとえば、私が取締役现就く直前の平成23年ごろから、電子内視鏡のファーム





ウェア・アプリケーション開発を通じて、医療分野へと進出。さらにその後、カーナビ／運転支援装置分野への本格参入も果たしています。いずれも、現在へとつながる経営の柱となっています。

カーナビ／運転支援装置における開発実績の一例をご紹介します。走行中の車がナビゲーションの示すとおりに走行しているかどうかを確認するために、

①車載計器によって得られた現在の位置や速度、方向などの情報

②GPSや車速パルスなどから得ら

れた情報

③これら情報をもとにルート上に存在しているか、前回と今回の情報に差異はないか

などの判断を行い、ルート上にあればそのまま走行継続を促し、もしもルートを外れていれば警告を促す（表示、音など）システムです。最先端の車載システムの一端を担います。

SIIソリューションサービスへの進出

一社のみ、かつ決まりきった案件のみに依存していたのでは、社業の先行きも危ういのではないだろうか。そんな経営認識からだったのです。会社は、お客様と受注案件の拡充、拡大に取り組み始めます。平成22（2010）年ごろでした。この時期が会社にとっての曲がり角、すなわち経営の転機だったのかもしれない。

そして創業者からの指名を受けるかたちで代表取締役になっていたのが、平成25年のことでした。以来、創業来の組み込みソフトウェア事業のさらなる深耕・拡充をめざし、電子内視鏡分野やカーナビ／運転支援装置分野などへの取り組み強化を進



めてまいりました。

一方、令和2年からはシステムインテグレーション、いわゆるSIIソリューション事業分野へと新規参入。主に、銀行や証券、保険業などの皆さまからお役立ていただいています。具体的には、資金証券システムや証券振替システム、顧客データベース管理といったソフトウェアの開発、ならびにアプリケーションを下支えるシステム基盤の構築・保守点検などに携わってきました。

SIIソリューション事業の前身時代（グループ入り以前）には、国や地方公共団体向けの年金・社会保険管理システム、産業・流通向けの店舗管理システムや生産管理システム、鉄道・通信・電力向けの種々の管理システムなどにも実績を有しており、今後の事業展開への広がりも期待できそうです。組み込みソフトウェアに次ぐ、もう一本の事業の柱として、大きく育つていくくれるに違いありません。

経営課題の認識と取り組み

代表取締役就任から10年余り。



新型コロナ禍で産業社会も大きな混乱に陥るなか、何とか経営を維持してまいりました。S・ソリューション事業への進出など、積極策に打って出た部分も功を奏したのではないかと、と思っています。

今後の経営方針ですが、祖業である組込みソフトウェアに関しては、今後、どんな機械・装置類が社会に出回ってくるのか、先行きが見通せず、何をターゲットにすべきなのかも、はつきりしていない状況です。時代を読み取りながら、少しでも

先取りして対応していくしかない。そう思っています。漠然と描いているのが、広い意味でのロボット分野です。当社プログラミング技術の応用分野としてふさわしいのではないかと感じています。

人材の確保も大きな経営課題のひとつです。かつての経験者採用中心から、新卒・未経験者採用中心へと切り替えて人材確保にあたってきましたが、昨今の人手不足問題もあり、思つような採用実績に結びついていないのが現状です。

海外からの人材スカウトにも目を向け、実際に数年前には、ベトナムなど東南アジアへ人材市場の視察旅行も。感触は悪くなかったのですが、折からの新型コロナ禍もあって、その後、足踏みを余儀なくされてしまい、今日へと至っています。そろそろ実現に向けて動き出すべき時ではないか、と思っているところです。

いずれは、海外に開発拠点を構える日系企業などのコラボレーションも、あり得るのかもしれない。挑戦することを忘れず、変化することを恐れず、社会から必要とされる企業を目指して歩み続けます。



関口哲也 せきぐち てつや

昭和42年生まれ。茨城県出身。千葉県銚子市立高校卒業後、上京。アルバイトなどで生計を立てながら、東京生活を満喫。4年後の平成元年、縁あって㈱マン・マシンインターフェースに入社。主にプログラミング業務に携わる。チームリーダー、ゼネラルマネージャーなどを経て同24年、取締役役に。同25年、初代代表取締役から指名を受けるかたちで代表取締役に就任

代表者 代表取締役 関口哲也
設立 昭和60年
事業内容 組込みソフトウェア開発、
S・ソリューションサービス
所在地 〒192-0081
東京都八王子市横山町6-9
丸多屋ビル3F
電話 042-631-3531
URL <https://www.mmi-sc.co.jp>